



2020年5月15日

各位

会社名 株式会社エルアイイーエイチ
 (コード番号 5856 東証第2部)
 代表者名 代表取締役社長 福村 康廣
 問合せ先 常務取締役 田中 斉
 (TEL. 03-6458-6913)

特別損失の計上及び2020年3月期通期連結業績予想と実績との差異 に関するお知らせ

当社は、2020年3月期において、連結及び個別決算の特別損失の計上及び2019年11月13日付にて開示いたしました、2020年3月期通期の連結業績予想数値と実績値に、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 固定資産減損損失の計上

教育関連事業が保有する固定資産につきまして、経営環境の悪化による収益の低下に伴い、今後の見通し及び投資額と投資期間全体を通じた回収可能額について比較検討した結果、第4四半期において5百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

2. 個別決算における特別損失の計上

(1) 特別損失の内容

経営成績の悪化による影響と損失に備えるため、当社連結子会社である株式会社創育に対して貸引当金繰入額109百万円、株式会社ウィッツに対して事業損失引当金25百万円、株式会社創研に対して事業損失引当金9百万円をそれぞれ特別損失として計上いたしました。

(2) 連結業績に与える影響

上記の貸倒引当金繰入額及び事業損失引当金は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 業績予想との差異について

通期業績予想数値と実績値との差異 (2019年4月1日～2020年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	15,347	△142	△129	△339	△3円90銭
今回実績 (B)	15,935	△199	△188	△315	△3円69銭
増減額 (B-A)	588	△57	△59	23	—
増減率 (%)	3.8	—	—	—	—

(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	15,465	154	168	△380	△4円37銭
--------------------------	--------	-----	-----	------	--------

4. 業績予想と実績値との差異の理由

売上高に関しましては、食品流通事業におきまして、新型コロナウイルス感染症拡大による内食需要の高まり等により売上高が予想よりも増加した事が主な要因です。

営業利益及び経常利益につきましては、食品流通事業において、売上高と同様の理由により予想を上回りましたが、教育関連事業において、商品製作の内製化による外注費の削減や、運搬コスト等一般管理費の削減効果が予想していたほどの効果を得るまでには至らず、連結業績としましては予想を下回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益に関しましては、法人税が予想より過少となったこと及び法人税等調整額を△83百万円計上した事により、利益が増加する結果となりました。

以上